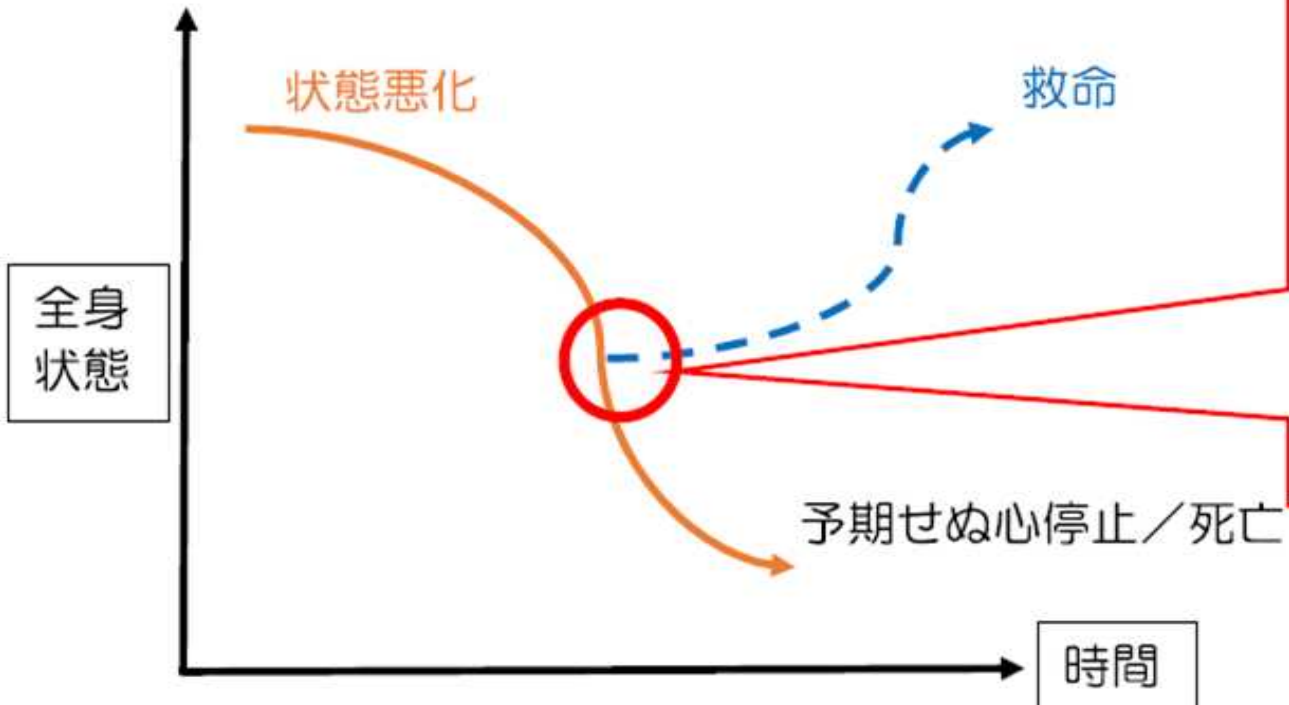


急変は急変ではない！

クリティカルケア特定認定看護師
小野寺 康

急変には予兆がある



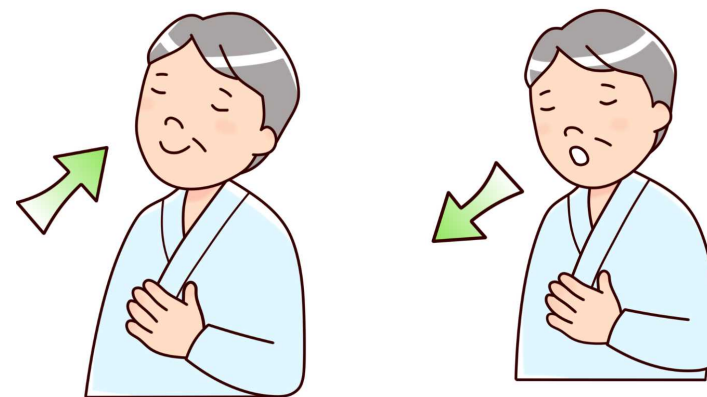
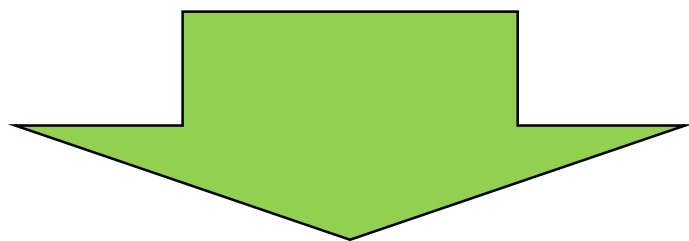
【院内で心停止した患者さんの特徴】

- 8時間以内に70%で**呼吸器症状の増悪**
- 6時間以内には66%で**異常症状や徴候**

重症化する前に診察、処置を行えば、
予期せぬ心停止・死亡を減少させることができます。

酸素濃度 (SpO₂) 低下より先に呼吸数が増加

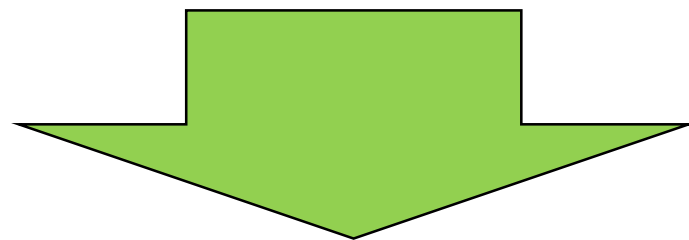
- 呼吸数の測定頻度は、他のバイタルサインより少ないです
- 酸素濃度 (SpO₂) が低下しないよう**呼吸数を増加**させ、体内の酸素量を維持しようとしています
- 体内の酸素量を呼吸数で補えなくなると、酸素濃度 (SpO₂) は低下してしまいます



変化を見逃さないためにも**日頃から呼吸数を測定**しておくことが大切です

血圧低下より脈拍数（心拍数）変化が早期に出現

- 循環血液量の不足や体内の酸素不足のときには
 - **冷や汗や、脈拍数を増加**させて循環血液量を補おうとします
- 血圧は重要臓器を守るために最後まで正常を保とうとしますが、調整困難になると低下します
 - 出血の場合1.5～2L（体内の約50%）の血液が失われる頃に血圧が低下し始め、発見時には「**非常に危険な状態**」に**陥っています**



血圧が低下する前に**脈拍数の変化**に気がつくことが大切です

されど「せん妄」

- せん妄とは「身体的異常や薬物の使用を原因として短時間で発症する**意識障害（意識変容）**で、失見当識などの認知機能障害や幻覚妄想、気分変動、低活動などのさまざまな精神状況を呈する病態」です
 - せん妄：夕方になると落ち着かなくなる等**急性の変化**です
 - 認知症：**徐々に発症**します
- せん妄を発症したら原因を検索することが重要です



日頃から**呼吸・循環・意識**を観察し「何かおかしい」を
早期の診察・受診に繋げましょう。